

公表

事業所における自己評価結果（保育所等訪問支援）

事業所名		公表日 2025年 3月 31日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 整備・ 運営・ 体制	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	6	0	○対象児に必要なと思われるスケジュール表や訪問 先の支援に必要な教材を用意している。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1	○訪問支援員の数は少ない。	○支援員全員が訪問施設先に訪問し、支援できる ように教育し、スキルアップを図っていく。
業務改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	4	2	○まだ、PDCAサイクルを理解できていないスタッ フもいると思う。	○再度、支援員の理解度を確認し、理解度を深め ていく。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	○意見を共有するようにしている。	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	6	0	○訪問に行く前と行った後にミーティングで話し 合う機会がある。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	0	6		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	○毎日、ミーティングを行い、必要な事は勉強会 という形で学んでいる。 ○定期的に研修会を開くようにしている。	
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	4	2	○児発管に任せている。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	○毎日のミーティングにて共通理解している。 ○ミーティングをして意見を出し合っている。	○支援計画を十分に理解したうえで訪問支援でき ているか確認する。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	6	0	○訪問時に必ず担任の先生に確認しています。 ○困りごとを把握するように心がけている。 ○保育所や幼稚園、学校、訪問先の担当者と情報 共有をして支援内容に盛り込んでいる。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	6	0	○毎日のミーティングにて話し合っている。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	6	0		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	6	0	○ミーティングで共有している。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	6	0	○支援前は必ずミーティングで事業所での様子を 訪問先にどう伝えるかを職員間で話し合ってい る。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	○訪問後はミーティングで必ず報告をし共通理解 を図っている。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	6	0	○訪問先の理念等、意図を理解し、そのうえで、 どう支援していくかを考えている。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	6	0	○必ず記録するようにしている。	○児発管が定期的に記録を確認し、支援計画に 沿った支援が出来ているかを確認する。また、問 題点等の洗い出しを行い、支援の改善を図る。
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育 所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ ているか。	6	0		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	○十分に連携できていない。	○どのような形で連携できるかを関係各機関を相談していく。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0	○こちらから説明する機会を設けている。 ○就学に向けて体験などもできるように調整するように心がけている。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2	4	○事業所内の研修が多い。	○法人の運営方針に沿って職員のスキルアップが出来る外部研修や外部講師による研修を検討して行く。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2	4	○新しい情報を得るようにしている。	○自立支援協議会他が開催する会議や勉強会に積極的に参加していく。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	○送迎やTEL、LINEを使って保護者と連絡を取っている。	○成長療育支援システム（HUG）を活用し、子供たちの活動内容や課題を共有できることを保護者にもっと周知して頂けるように図っていく。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2	○定期的なイベントにて行っている。	○家族支援に重点をおいたイベントの企画・実施を検討して行く。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	○契約時に説明している。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	6	0	○行っているが受け取り側の受け入れ体制等に違いがあり、難しいと感じる。	○訪問先の意見を聞き取り、丁寧な説明を行い、支援目的などの理解を深めてもらえるように努める。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	○保護者との意見を聞く機会も大切にしている。	○支援計画を作成した後も、適宜、訪問先や保護者の意見を聞き取り、支援計画の見直しを図っていく。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	6	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6	0	○現状は親御様からの相談が主体となっている。	○いつでも相談できる環境は整えている。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	1	○定期的なイベントにて行っている。 ○定期的なイベント（夏祭り、クリスマス会など）を行い、その中で保護者どうしの交流会を行っている。	○保護者同士が情報交換できる会の時期と回数を検討して行く。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	○すぐに対応できるように心がけている。	○いつでも相談できる環境は整えている。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	1		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	○鍵付きの書庫を使っている。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	○子供のみならず、保護者の日々の様子にも気をつけ慎重に対応して寄り添っている。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	6	0	○必要に応じてTELでも対応するようにしている。 ○訪問先の方々が事務所に見学に来るなど、連携を図るようにしている。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5	1	○訪問先によって変わるが、行える施設では行っている。 ○訪問先、事務所での様子をその都度、意見交換し共通理解を図っている。	○カンファレンスの回数等を検討して行く。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	6	0	○HUGなどを使って共有している。	○成長療育支援システム（HUG）の理解を深め、もっと活用できるように図っていく。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	6	0	〇TELなどでも対応するようにしている。 〇訪問先の意見、相談にその都度対応している。 視点の違いから共通理解を深めるための伝え方を更に考慮していく必要がある。	〇訪問先と視点の違いが見つかった時には、共通理解を深めるために、伝え方などを更に考慮していく。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	3		